

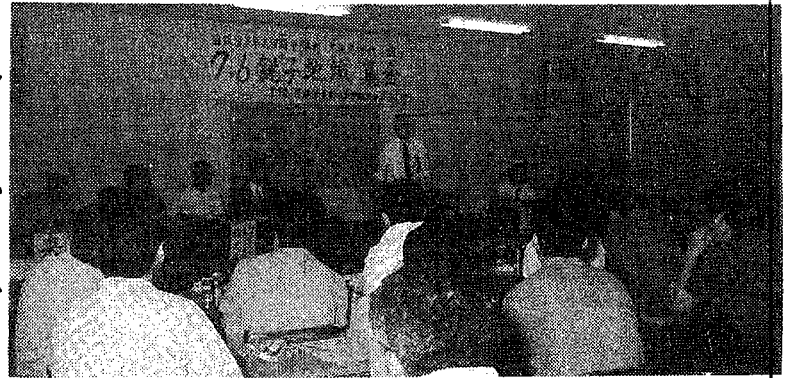
# 千葉労働動員

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

94.7.13 No. 4025

## 7.6銚子地域集会 —地域共闘体制の核になる—



### —集会成功 に自信を深 めた全参加者—

七月六日、銚子市コミュニティーセンターにおいて、銚子支部主催による「国鉄闘争勝利・大失業時代を闘う銚子地域集会」が開催され、地域の仲間、支部組合員・家族会を先頭に四〇名を超える結集で成功をおさめた。集会は、司会を渡辺本部特執を選出し、越川副支部長の力強い開会のあいさつで始まった。続いて、主催者を代表してあいさつにたった錦織支部長は、「この間の物販をはじめとする地域のみなさんご協力に感謝します。当面銚子支部としては、来る市長選・市議補選に全力を尽くして地域の仲間と連帯していきます。」と述べた。続いて来賓の方々のあいさつを受けた。まずあいさつにたった宮内地区労センター議長は「長い伝統のある地区労を解散するのは惜しい。今後地域の運動を継承するために、労組会議を結成したい。」とあいさつ、続いて銚子市議候補の小林良子さんのあいさつを受けた。小林候補は、「五六年に電電公社に入社して以来闘ってきた。当時は、仕事が忙しく『頸肩腕症候群』になった。婦人の要求に基づき電電公社と交渉すればするほど、ぶつかっ

## 7.7館山地域集会 —動労千葉を支援してくれる 力に勇気づけられる—

た。三〇年間「健康で働き続けたい」という活動を市政に活かしていきたい。」と述べた。さらに県職労銚子支部金秋支部長、市職労の宮内委員長、銚子無線を守る会の真田さんのあいさつを受け、本部執行委員・動労総連合水野委員長からの講演を受けた。最後に支部から決意表明に移り、清算事業団解雇者の伊藤組合員、強制配転者を代表し、佐原永井銚子支部営業分科会長の決意を行なった。伊藤組合員は、集会への御礼を述べるとともに、原職復帰にむけての決意を述べた。

館山地域集会は、七月七日、一八時より静海荘において、地区労・労農会議の仲間三〇名を始めとして総勢七五名が結集する中開催された。集会は、高木書記長の司会で始められ、渡辺副支部長の開催挨拶と、主催者を代表して笹生支部長が集会に参加してくれた、多数の参加者に敬意を示し、「一九八七年四月「国鉄・分割民営化」以降、二〇万人にも及ぶ多くの仲間が首を切られている現状と、労働運動が右傾化し総評が解体されていく中で、私達の物販運動に見られる全国の働く労働者が、動労千葉を支援していこうと言う事が見られ勇気づけられる。これからも皆さんと共に闘っていきたい」と挨拶した。その後、来賓の労農会議議長、市議会議長議長の辻田氏と、初めて参加してくれた社会党の市議会議員・鈴木順子さんより連帯の挨拶を受けた。続いて、動労千葉から中野委員長が、清算事業団闘争の現状と国鉄闘争への結集を呼びかけ

たあと、特別報告として、全通と国労の現状報告が行なわれた。中野委員長、市議会議員を含めて、話し合いを持ったのち、吉田副支部長の「国鉄闘争を闘い抜こう」との呼びかけを全体で確認した。最後に、花崎青年部長が、国鉄闘争を支部の最先頭で闘う事を決意表明し、勝利に向けて団結カンパローを三唱して、集会は成功裡に終了した。(館山支部通信員発)



### 7/23~24 青年部サマーキャンプ 四ツ葉原(に集まる)!